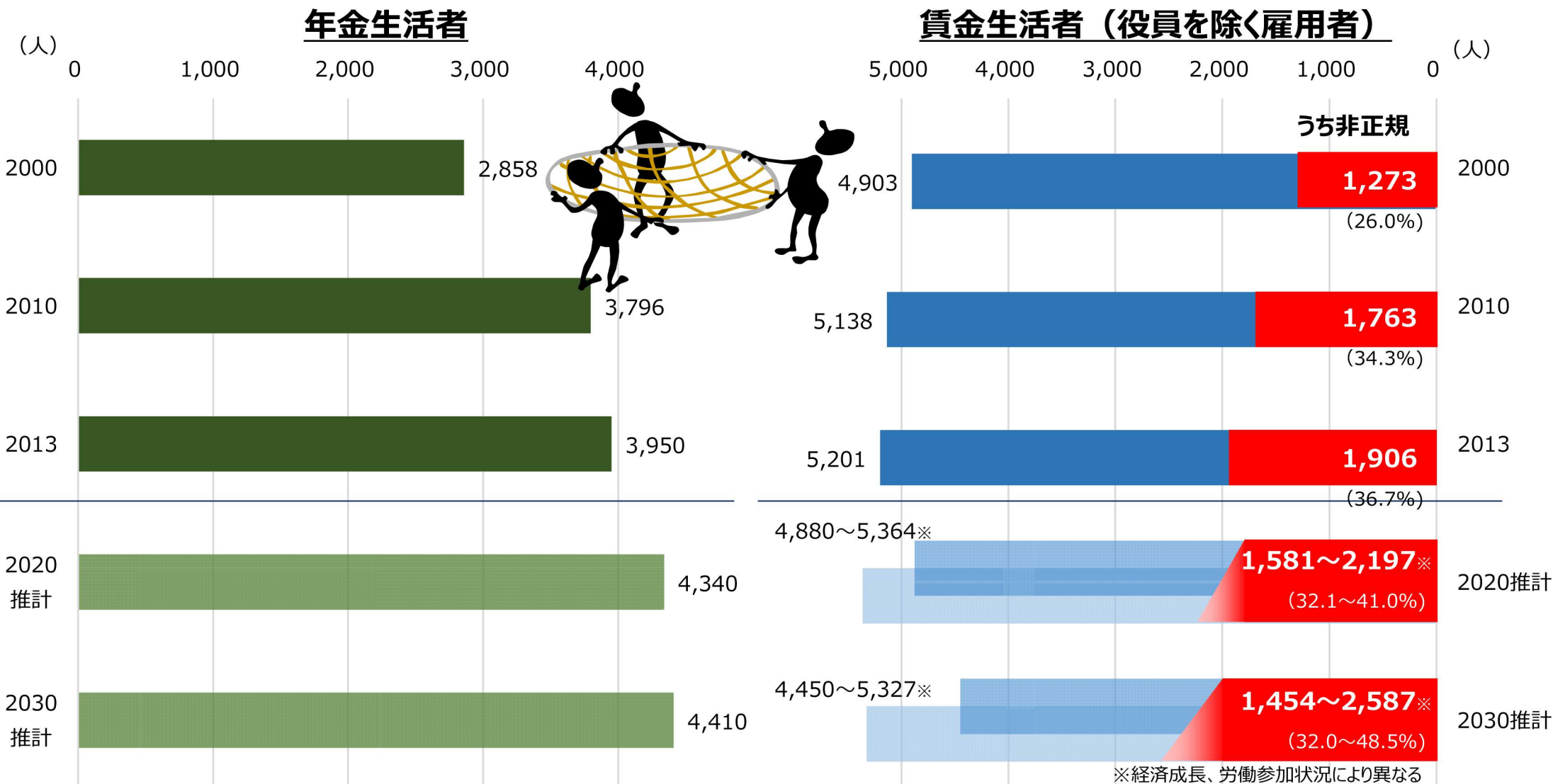


# 6 年金生活者・賃金生活者の将来推計

日本の総人口が減少していく中で、年金生活者は今後も増加。経済成長・労働参加状況のシナリオによっては、賃金生活者の半分近くが非正規雇用になる可能性も。



出典) 左：厚生労働省年金局「厚生年金保険・国民年金事業の概況」各年度版、厚生労働省年金局数理課「平成26年財政検証結果レポート」より前原誠司事務所作成

右：総務省「労働力調査」、独立行政法人老働政策研究・研修機構「平成25年度労働力需給の推計」、同「雇用ポートフォリオの動向と非正規の正規雇用化に関する暫定レポート」より前原誠司事務所作成

注) 年金生活者の推計は、2013年度時点の重複のない公的年金実受給権者数(3,950万人)を起点に、平成26年財政検証結果レポートの第3-7-26表(p.330)に記載されている基礎年金受給者数の期間増分を足し上げることで算出した。

賃金生活者の推計は、各引用文献において提示されている複数パターン(経済成長・労働参加状況)の推計結果の最小値と最大値の幅をもって提示した。